

山形東高校Q & A (学校紹介パンフレットには掲載のないもの)

Q 志望していない学科に、他の科から回って合格することはありますか？

A 志望している学科でのみ合格が可能です。3通り志願方法があり、「第1志望・探究科、第2志望・普通科」として志願した場合はそのどちらかの科で合格が可能です。「第1志望探究科・第2志望なし」の志願方法では、探究科のみで合格が可能です。「第1志望普通科・第2志望なし」の志願方法では、普通科のみで合格可能です。仮にどちらかの学科が定員に満たなかったとしても、志望していない学科に合格することはありません。

Q 普通科の合格者を選抜する際に、志望の順は重視されますか？

A 「第1志望・探究科、第2志望・普通科」としている受検者が、第1志望の探究科で合格候補者とならなかった場合、次に普通科の合格者選抜対象者となります。この普通科の合格者選抜においては、第1志望か第2志望かは関係なく、同じ基準により選抜されます。

Q 入学後にそれぞれの学科を変更することはできますか？

A 普通科、探究科は入学の時点で別募集しており、1年次から異なるカリキュラムで学びます。また2年次より探究科は「理数探究科」と「国際探究科」に分かれ、普通科は「理系」と「文系」に分かれ、それぞれが別のカリキュラムで学びます。このように、学科のねらいに応じ3年間に渡って異なるカリキュラムが組み込まれているため、入学後の学科変更は困難です。

Q 探究科に進学した場合、3年間クラス替えはないのですか？

A 2年次から、探究科の80名は「理数探究科」と「国際探究科」の2クラスに分かれることとなりますので、1年次から2年次になる際は確実にクラス替えが行われます。この際に2つの科がちょうど40名ずつにならないと想定し、「理数探究科」の生徒と「国際探究科」の生徒が混在するクラス編成としています。2年次から3年次になる際のクラス替えについては、時間割編成や進路指導について最適な環境を考えながら判断していきます。

Q 「山東探究塾」とはどのようなものですか？

A 答えが用意されていない問題に対処するために必要な姿勢・知識・技術を身につけることを目的とする、山形東高校独自の授業となります。「山東探究塾」の授業は「総合的な探究の時間」として行われるもので、1年次の「山東探究塾Ⅰ」に始まり、2年次「山東探究塾Ⅱ」を経て、3年次の「山東探究塾Ⅲ」まで、探究科・普通科ともに3

年間に渡って行われます。様々な面で変化し続ける社会や、いまだ解明されていない点が多い自然界は、答えが用意されていない問題に満ちています。新たな領域を自ら発見し、解決していくためには、物事をよく観察して正しい情報を見極める力、情報を分析して論理的に考える力、他者の考えを受け止め、自分の考えを人に伝える力などが必要です。「山東探究塾」の授業では、探究活動を通してこれらの力を育んでいきます。

Q 専門性の高い探究活動はどのようにして行われるのでしょうか？

A 「山東探究塾」の授業では、大学や研究機関などの外部機関から講師を招いたり、大学院生等のティーチングアシスタント(TA)が、担当教員とともに、課題設定、進捗状況確認、成果発表などの場面でサポートするなど、外部からの協力を得ながら充実した探究内容となるように連携を図っていきます。

Q 探究科に入学するには、探究したいテーマを持っている必要がありますか？

A 入学する段階で探究したいテーマを持っている必要はありません。もちろん探究してみたいと思うテーマを既に持っているのであれば、思う存分テーマを突き詰め、探究活動を深めて欲しいと思います。しかし、探究するテーマを自ら発見し、課題を設定することは、探究活動における非常に重要な要素ですので、入学後「山東探究塾Ⅰ」の授業で必要なスキルを身につけながら、十分に時間をかけてテーマを設定することができます。

Q 探究科に入学しても部活動を行うことは可能でしょうか？

A 普通科と探究科で、部活動における違いはありません。本校では文武両道の校是のもと、バランスのとれた総合的な人間力を養うため、普通科・探究科問わず部活動の取組みも重視しています。

ただし探究科では2年次は探究活動を深めるため、2週に1コマ普通科より多い設定となり、その日の部活動開始時刻が少し遅れます。探究科の生徒は、全員探究部に所属しますが、他の部活動と兼部が可能とし、普通科の生徒と同様の活動が可能です。その他普通科との違いはなく、部活動に大きな支障はありません。

Q 今後、大学入試はどのように変化するのでしょうか？

A 大学入学者選抜改革により、①「知識・技能」、②「思考力・判断力・表現力」、③主体性を持って多様な人々と協働して「学ぶ態度」、について、多面的・総合的に評価する入試へと転換されます。

令和2年度からは「大学入試センター試験」が「大学入学共通テスト」に切り替わるとともに、学力の3要素がバランスよく評価される総合型選抜や学校推薦型選抜の定員割合が大きくなります。また、現在よりも詳細な記入内容となる調査書を大学側が積極

的に活用するなど、高校での学習履歴が重視されるようになります。

Q 探究科と普通科で、将来の進学先に違いはありますか？

A 探究科でも普通科でも、難関大学・学部の合格を目指すという点は変わりません。どちらの学科でもその進路志望を達成するための力を養成していきます。